

PRESS RELEASE

報道関係各位

日本女子大学「経済学部（仮称）」の2027年4月開設を構想中

女性が現代社会を切り拓くための力を育む新学部

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聡子）は、2027年4月に「経済学部（仮称）」の開設を予定（構想中）し、準備を進めてまいります。

この構想は、創立120周年を機にスタートした大学改革の一環であり、2023年4月開設の国際文化学部、2024年4月開設の建築デザイン学部、2025年4月開設予定の食科学部に続く、新たな学部の開設となります。

「経済学部（仮称）」のカリキュラムでは、経済学および経営学について理論から応用、実践まで幅広く体系的に学ぶことができ、どんな時代や環境においても、自らのキャリアをしなやかに前向きに切り拓くことができるアントレプレナーシップと、現代社会を生き抜くために必須であるデータ分析力、女性が多様なライフキャリアをデザインする能力を身に付けることができます。また、1学年99名というコンパクトな体制を活かした少人数の演習授業、学外での実践的な学びの機会などを提供します。

新学部では経済学の専門知識を活かしながら、論理的思考力・分析力、組織のマネジメント力、アントレプレナーシップを持って挑戦し、持続可能な社会の構築とウェルビーイングの実現に、創造性をもって主体的にかかわることができる人材の養成を目指してまいります。



PRESS RELEASE

■今後の予定

「経済学部（仮称）」の情報につきましては、詳細が決まり次第リリースおよび本学ホームページ等で発信してまいります。

※上記記載内容については構想段階のものであり、今後文部科学省への相談結果により名称も含め変更することもあります。

■日本女子大学学長 篠原 聡子からのメッセージ

いま、社会の有り様は急激に変化し、あらゆる人にとって、長い人生の自らのキャリアを創造的に切り拓く力が重要となっています。本学は、120年以上にわたり女性が生涯を通して社会で活躍できる素地を育む学び舎として、自立した女性を育成し、多くの起業家も輩出してきました。

この度構想する「経済学部（仮称）」では、経済的・社会的課題について、経済学を基盤としながら経営学や家政学、政治学などの知見を用いて研究し、女性が社会に貢献しつつ、自らライフキャリアをデザインする力を養うことを目指してまいります。

これらの新学部構想を実現することで、家政・文・人間社会・理・国際文化・建築デザイン・食科・経済学部（仮称）の8学部16学科体制となり、女子総合大学として文理融合の教育環境をより発展させます。

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。2023年に「国際文化学部」を開設し、今年度は「建築デザイン学部」を開設しました。2025年にも「食科学部」の開設を予定しています。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp>をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. [@Official.JWU](#) Instagram. [@japan_womens_university](#) Twitter. [@JWU_official](#)